



「ディスカバー農山漁村の宝」応募用紙（個人用）

都道府県名（必須） ○○県 市町村名（必須） ○○市

氏名（必須） ○○

1. キャッチフレーズ（必須） ※20字以内で記入してください。

“つながり”と“つながり”を生む新たなつながりを生む！

2. 活動のきっかけ（必須） ※200字以内で記入してください。

○○地域では○○災害といった生活に直結した課題がある。これらの課題は「○○」とし、人が住み続けるために解決が必要である。また、地域活性を継続的に行うことも必要となり、○○団体を○○土地改良区や地域からの協力を得て設立。

現在は農家の高齢化、後継者不足が進む中、「○○組合」を立上げ6次産業化を推進。

3. 取組概要（必須） ※50字以内で記入してください。

「○○」の充実、それを支える「○○」により、地域活性と住み続けられる地域づくりを実施する。

4. 取組の具体的内容及び成果（効果）（必須）

※応募フォーム「該当する取組」で選択した項目についての活動内容、時期及びその成果（効果）を600字以内で記入してください。（地域資源の活用、他地域への影響、デジタル化・輸出・グリーン化・食料安全保障強化などへの取組内容、情報発信、取組の持続性・継続性、所得・雇用の増大、地域活性化への貢献などの観点から記載願います）

(1) 6次産業化の立上げ

①○○○○の企画

地域で生産された米を利用して、○○として“○○で炊く「○○○○」”を企画した。

②酒米“○○○○”を利用した○○酒「○○○」の企画

○○を設立し○○の想いを伝える日本酒を企画。酒米“○○○○”を栽培し、酒蔵に委託をしている。

また、○○の活躍は○の○○により支えられたことから、“○○”として販売している。

(2) 都市農村交流

①○○の里・○○の○○○まつりの立上げ

地域の内在的発展の充実のため、○○運動を開始し、○○まつりを立上げた。現在では、一日のまつり開催で県内外から○人もの来訪がある。

②○○ツアーの企画

地域で実施してきた活動を教材化し、ノウハウを共有できるまる○○ツアー事業を企画した。また、○○の歴史を○○にして、○○へ伝えている。

(3) 農村企業連携

①○○の誘致

企業と連携し、○○を利用した地産地消○○を開発し、○○○の多目的利用促進を図っている。

②○○の企画

○○会社とコラボレーションし、○○と○○の○○を企画。また、○○の○○を企画し、多くの来訪者を迎えている。

③企業と連携した○○対策の企画

企業と連携し、○○対策の実証実験や新たな知見を創造し、地域外へ発信する企画を立ち上げた。

5. 活動実績（必須） ※「項目」は、具体的な活動内容ごとに記入してください。（個人または、あなたが活動する地域での実績を記入してください。）

項目	単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (見込み)
〇〇まつりの来場者数	人	9,000	7,500	5,000	7,000	15,000	20,000
解説：〇〇まつりの来場者数（開催は一日のみ）							
栽培面積（米粉、酒米、大豆等）	ha	8	16	24	26	28	30
解説：栽培面積（R〇年度内訳：大豆〇ha、米〇ha、枝豆〇ha、牡丹〇ha）							
特産品の売上	円	700,000	650,000	1,200,000	1,100,000	1,500,000	(1,600,000)
解説：地域資源を活用した特産品(〇〇酒「〇〇〇〇」)の売上							
〇〇〇〇の売上	円	-	-	-	500,000	550,000	(700,000)
解説：新規〇〇をブレンドさせた〇〇の売上							
農村企業連携	企業数	-	-	-	-	3	5
解説：〇〇連携として連携している〇〇数							

6. 活動の主な変遷 (必須) ※これまでの活動の主な変遷について記入してください。

初年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (見込み)
〇〇の有料化	「〇〇」に選定され、「〇〇〇〇」の充実化に着手	〇〇の設立	〇〇の販売促進の充実化等	〇〇“〇〇”の販売開始	「〇〇」、「〇〇」充実化のため計画書作成	〇〇の配布、〇〇の開催

7. 今後の展開方向 (必須) ※200字以内で記入してください。

※期待できる地域等への波及効果や取組を持続していくための方策などがあれば併せて記入してください。

- ① 〇〇とコラボした〇〇による〇〇“〇〇”のブランディング。
- ② 共通価値の創造としてCSVによる〇〇の充実化と拡大。特に〇〇対策や〇〇の分野に注力していく。
- ③ 地域の〇〇を利用した〇〇の企画立案。
- ④ 〇〇の更なる推進として、〇〇、〇〇等を企画。
- ⑤ 〇〇のうち、〇〇の立上げと実施。〇〇コンテンツの作成。

8. あなたとあなたが活動する地域の関係団体や関係者との協力・連携の状況について (必須)

※400字以内で記入してください。

私は〇〇〇〇の〇〇に始めた“〇〇”をきっかけに、〇〇を中心とした住民が〇〇への興味を示すようになり、農村の維持管理への協力意識が高まった。〇〇が実施されるようになるとこれまでの活動がベースとなり、多くの関係者が参加するようになった。この〇〇を利用した〇〇会では団体が連携している。また、地域活動への積極的な参加（〇〇）により地域の住民だけでなく、〇〇とも協力・連携が取れる信頼関係を構築している。その形として、「〇〇〇〇」と「〇〇〇〇」を担う新たな団体である〇〇を設立し、地域内の団体と連携している。

現在では〇〇は若手に、〇〇である“〇〇”の事務も任せられる協力者が現れ、信頼関係が構築できている。

9. 活動状況がわかる写真、効果を示す図表 (必須)

※活動を代表する写真を必ず3枚以上（うち、顔写真1枚必須）添付してください。

※写真・図表の説明を20字以内で記入してください。

※第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないよう十分に御注意ください。

※写真等を貼り付ける際は圧縮するなどして、Wordのファイルサイズが5MB以下となるようにしてください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>
()	()
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>
()	()
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>
()	()

10. 表彰等の受賞歴（該当あれば）

※現在、応募中の表彰等も記入してください。（個人またはあなたが活動する地域の実績を記入してください）

表彰名等（受賞年度）	主催者
〇〇年：〇〇運動 大賞 〇〇年：〇〇表彰	〇〇連合会 〇〇省

11. 活動に関するPR・エピソード（自由記入、写真等添付可）

※応募用紙が3ページを越えないようにしてください。

〇〇年前に〇〇〇〇の努力により設立された〇〇〇〇。そして、先人たちの維持管理により守られてきた〇〇〇〇を通じて〇〇地域では先人たちの想いや協働力が脈々と受け継がれています。〇〇〇〇は「〇〇」を明確に示す大きな役割を担ってきました。〇年からは「〇〇〇〇」を開始し、地域の人たちの〇〇〇〇の大切さを地域に根付かせました。そして、この〇〇は開始から〇年間で〇の〇〇を行いました。また、〇〇〇〇を自ら立上げ、〇年は〇人が参加しました。〇〇年には〇〇〇〇の〇〇を〇〇、〇〇年には国の〇〇、〇〇に登録されるなど、土地改良事や農村活性に尽力してきました。ただ、活動を〇年近く続けていく中で、当然ながらスタッフも年をとり、いよいよ若い世代へつないで行かなければならなくなってきました。

そこで、〇〇〇〇という団体が中心という〇〇から、経済活性も行いながら地域を守れる団体を根付かせる〇〇に移しました。その団体として〇〇を設立しました。〇〇では、〇〇を活用し、〇〇がつながり、新たな価値を創造する活動として「〇〇」と「〇〇」を主体とした事業展開を図っています。現在、〇〇〇〇では〇〇と協議を行っており、そのうち〇〇とは具体的な連携に向けた活動を行っています。〇〇との連携で〇〇に訪問してもらい、田舎の空気、木々の緑、色とりどりの花さといった自然本来を体感するとともに、心身を整える〇〇を企画しています。

また、with コロナやポストコロナにより、今後、〇〇〇〇が大きく転換されていく中で、〇〇が〇〇できない状況下でも連携できるコンテンツとして「〇〇」を閉じ込めた〇〇を企画しています。また、〇〇〇〇を利用した〇〇をしています。

私たちの〇〇は、〇〇となり、農村を先導し、若者たちの道標となる活動を今後も継続し、発信していきたいと思えます。

12. 応募いただいた連絡先に、今後、農水省より各種施策等に関する情報をお知らせする場合があります。希望する場合は右の□に✓をご記入ください。

情報を希望する

【注意事項】

- ① 記入欄に指定された文字数の範囲内で記入してください（文字の大きさも変更しないでください）。
- ② この選定は、農林水産行政施策の推進として、選定された取組内容を全国へ発信することが目的であることから、応募用紙に掲載いただいた内容及び写真については、農林水産省が行う広報活動及び地方公共団体への情報提供等（農林水産省ホームページへの掲載、選定事例集への掲載、政府施策紹介資料への掲載など）に使用することがございますので、あらかじめ御了承ください。（個人名については公表、使用はいたしません。）
- ③ 提出いただいた応募用紙等については返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。
- ④ 12 に✓をご記入いただいた場合、ご連絡先情報を農水省内関係部局に共有させていただく場合がございます。